



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月6日

上場会社名 蛇の目マシン工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6445 URL http://www.janome.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 眞壁 八郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 岡部 知彦 TEL 042-661-3071  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	19,101	9.0	1,012	71.5	292	58.7	37	90.3
24年3月期第2四半期	17,529	1.6	590	47.0	708	27.7	380	32.9

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 427百万円(-%) 24年3月期第2四半期 430百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	0.19	-
24年3月期第2四半期	1.97	-

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	49,100	14,408	28.4	72.16
24年3月期	49,668	14,855	28.9	74.22

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 13,950百万円 24年3月期 14,347百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
25年3月期	-	0.00	-	-	-
25年3月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	5.3	2,200	5.6	1,300	37.5	500	171.2	2.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

#### 注記事項

( 1 ) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ( 連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動 ) : 無

( 2 ) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

( 3 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

( 4 ) 発行済株式数 ( 普通株式 )

期末発行済株式数 ( 自己株式を含む )	25年3月期2Q	195,214,448株	24年3月期	195,214,448株
期末自己株式数	25年3月期2Q	1,894,374株	24年3月期	1,893,155株
期中平均株式数 ( 四半期累計 )	25年3月期2Q	193,320,772株	24年3月期2Q	193,321,612株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報 .....	1
( 1 ) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	1
( 2 ) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	1
( 3 ) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2 . 四半期連結財務諸表 .....	3
( 1 ) 四半期連結貸借対照表 .....	3
( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間 .....	6
( 3 ) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
( 4 ) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
( 5 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
( 6 ) セグメント情報等 .....	8
3 . 補足情報 .....	10
( 1 ) 所在地別セグメント情報 .....	10
( 2 ) 海外売上高 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、欧州債務危機や中国・インドをはじめとする新興国経済の成長鈍化の影響により減速基調が続きました。

わが国経済におきましては、東日本大震災後の復興需要等により、設備投資や雇用環境は改善傾向がみられ底堅く推移いたしました。また、デフレや円高傾向が続いた結果、依然として厳しい経営環境となりました。

当社グループにおきましては、ミシンや産業機器製品の価格競争が激化する中、徹底した製造コストの削減で価格競争力を強化するとともに、積極的に市場開拓を進めてまいりました。

この結果、当第2四半期の総売上高は19,101百万円（前年同期比9.0%増）、営業利益は1,012百万円（前年同期比71.5%増）と順調に推移いたしました。また、事業再編損を営業外費用として計上したことにより、経常利益は292百万円（前年同期比58.7%減）、四半期純利益は37百万円（前年同期比90.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 家庭用機器事業

海外ミシン市場におきましては、ロシア、アジア地域での販売、相手先ブランド名での製造販売（OEM供給）が順調に推移いたしました。また、新機種を投入するなど、積極的に市場開拓へ注力したこと等により、海外ミシン販売台数は93万台（前年同期比約10万台増）と大幅に伸びた結果、海外売上高は11,244百万円（前年同期比10.5%増）となりました。

国内市場におきましては、景気持ち直しの動きが一服したこともあり、家庭用ミシン、24時間風呂販売ともに低調な動きとなりました。特に家庭用ミシンにおきましては、低価格機種の販売台数の減少が響き、国内のミシン販売台数は10万台（前年同期比約1万台減）と約10%減少いたしました。また、中・高級機種の販売に注力した結果、国内売上高は小幅減少の3,836百万円（前年同期比3.2%減）にとどまりました。

以上の結果、家庭用機器事業のミシン販売台数は過去最高の103万台となり、売上高は15,081百万円（前年同期比6.7%増）、営業利益は643百万円（前年同期比55.3%増）となりました。

#### 産業機器事業

産業機器事業におきましては、中国市場に重点をおき、携帯電話等の情報端末機器製造企業や家電、自動車等の部品製造企業向けに積極的な販売活動を展開したことにより、卓上ロボット・エレクトロプレスの販売台数が約2,800台（前年同期比約1,000台増）に増加し過去最高となりました。

ダイカスト鋳造関連事業につきましては、東日本大震災後の生産活動が徐々に回復する中、自動車関連企業等からの受注を着実に伸ばしました。

その結果、産業機器事業の売上高は2,730百万円（前年同期比30.4%増）、営業利益は388百万円（前年同期比89.4%増）となりました。

#### その他事業

景気の先行き不透明感の広まりからIT投資意欲が軟化した影響を受けたITソフトウェア・情報処理サービス、24時間風呂の据付・メンテナンスサービスならびに不動産賃貸収入等を加えたその他事業の売上高は1,290百万円（前年同期比0.8%減）となり、営業損失は10百万円（前年同期は3百万円の営業損失）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は49,100百万円（前連結会計年度末比568百万円減）となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金の減少等により20,140百万円（前連結会計年度末比428百万円減）となりました。固定資産は減価償却による減少等により28,960百万円（前連結会計年度末比139百万円減）となりました。

負債の部は、流動負債が事業再編引当金の増加等により17,882百万円（前連結会計年度末比52百万円増）となり、固定負債は長期借入金等の減少により16,809百万円（前連結会計年度末比173百万円減）となりました。

純資産の部は、為替換算調整勘定の減少等により14,408百万円（前連結会計年度末比447百万円減）となりました。

#### [ キャッシュ・フローの状況 ]

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末から1,300百万円減少し、4,584百万円（前年同期比1,276百万円減）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益272百万円、売上債権の増加257百万円、たな卸資産の増加814百万円などによる資金の増減があり、118百万円の資金の減少（前年同期は21百万円の資金の減

少）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、機械・金型等の有形固定資産取得による支出494百万円などにより、577百万円の資金の減少（前年同期は436百万円の資金の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加359百万円、長期借入れによる収入1,250百万円、長期借入金の返済による支出2,027百万円などにより、472百万円の資金の減少（前年同期は315百万円の資金の減少）となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における業績の動向を踏まえ、平成24年5月15日に公表いたしました平成25年3月期通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「営業外費用の計上ならびに第2四半期業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,639	5,417
受取手形及び売掛金	6,286	6,456
商品及び製品	3,874	4,293
仕掛品	611	532
原材料及び貯蔵品	2,304	2,553
その他	984	1,012
貸倒引当金	133	125
流動資産合計	20,568	20,140
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,420	6,207
土地	15,792	15,766
その他（純額）	2,120	2,323
有形固定資産合計	24,333	24,297
無形固定資産		
のれん	668	585
その他	1,114	1,177
無形固定資産合計	1,782	1,762
投資その他の資産	2,984	2,900
固定資産合計	29,099	28,960
資産合計	49,668	49,100
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,650	3,677
短期借入金	11,030	10,859
未払法人税等	284	226
賞与引当金	403	446
事業再編引当金	398	492
その他	2,061	2,178
流動負債合計	17,830	17,882
固定負債		
長期借入金	7,422	7,172
再評価に係る繰延税金負債	4,420	4,420
退職給付引当金	4,476	4,506
その他	663	709
固定負債合計	16,982	16,809
負債合計	34,812	34,691

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,372	11,372
資本剰余金	823	823
利益剰余金	1,969	1,932
自己株式	325	325
株主資本合計	9,901	9,938
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15	10
繰延ヘッジ損益	12	10
土地再評価差額金	6,572	6,572
為替換算調整勘定	2,128	2,559
その他の包括利益累計額合計	4,446	4,012
少数株主持分	507	457
純資産合計	14,855	14,408
負債純資産合計	49,668	49,100

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	17,529	19,101
売上原価	10,270	11,511
売上総利益	7,259	7,589
販売費及び一般管理費	6,668	6,576
営業利益	590	1,012
営業外収益		
受取利息	10	11
受取配当金	19	17
為替差益	281	95
その他	57	119
営業外収益合計	368	244
営業外費用		
支払利息	208	190
事業再編損	-	690
その他	42	83
営業外費用合計	250	964
経常利益	708	292
特別利益		
固定資産売却益	8	1
特別利益合計	8	1
特別損失		
投資有価証券評価損	28	10
固定資産除売却損	36	10
減損損失	13	-
特別損失合計	78	21
税金等調整前四半期純利益	638	272
法人税、住民税及び事業税	205	271
法人税等調整額	34	32
法人税等合計	240	238
少数株主損益調整前四半期純利益	398	34
少数株主利益又は少数株主損失( )	17	2
四半期純利益	380	37



（四半期連結包括利益計算書）  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	398	34
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	5
繰延ヘッジ損益	2	2
為替換算調整勘定	809	458
その他の包括利益合計	829	462
四半期包括利益	430	427
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	398	397
少数株主に係る四半期包括利益	32	30

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	638	272
減価償却費	458	475
のれん償却額	82	82
退職給付引当金の増減額(は減少)	104	57
受取利息及び受取配当金	29	28
支払利息	208	190
投資有価証券評価損益(は益)	28	10
売上債権の増減額(は増加)	1,097	257
たな卸資産の増減額(は増加)	718	814
仕入債務の増減額(は減少)	717	12
その他	1	379
小計	392	355
利息及び配当金の受取額	36	30
利息の支払額	202	195
法人税等の支払額	248	308
営業活動によるキャッシュ・フロー	21	118
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	34	203
定期預金の払戻による収入	57	200
有形固定資産の取得による支出	225	494
有形固定資産の売却による収入	65	2
その他	299	82
投資活動によるキャッシュ・フロー	436	577
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	521	359
長期借入れによる収入	1,900	1,250
長期借入金の返済による支出	2,687	2,027
その他	48	54
財務活動によるキャッシュ・フロー	315	472
現金及び現金同等物に係る換算差額	158	133
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	931	1,300
現金及び現金同等物の期首残高	6,792	5,885
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,860	4,584

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（6）セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,135	2,093	16,228	1,300	17,529
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17	511	528	563	1,092
計	14,152	2,604	16,756	1,864	18,621
セグメント利益又は損失（ ）	414	204	619	3	615

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	619
「その他」の区分の損失（ ）	3
セグメント間取引消去	24
四半期連結損益計算書の営業利益	590

当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,081	2,730	17,811	1,290	19,101
セグメント間の内部売上高 又は振替高	19	384	403	588	992
計	15,100	3,114	18,214	1,878	20,093
セグメント利益又は損失（ ）	643	388	1,031	10	1,020

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	1,031
「その他」の区分の損失（ ）	10
セグメント間取引消去	8
四半期連結損益計算書の営業利益	1,012

3. 補足情報

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
外部顧客に対する売上高	12,367	2,111	444	2,606	17,529	-	17,529
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,593	-	7,285	1	10,879	(10,879)	-
計	15,960	2,111	7,729	2,607	28,408	(10,879)	17,529
営業利益	252	150	21	141	566	24	590

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
外部顧客に対する売上高	13,882	2,361	296	2,561	19,101	-	19,101
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,912	-	8,453	10	12,376	(12,376)	-
計	17,794	2,361	8,750	2,571	31,477	(12,376)	19,101
営業利益	480	159	262	220	1,122	(109)	1,012

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法.....地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

北米.....米国、カナダ

東南アジア.....台湾、タイ

その他の地域...イギリス、オランダ、スイス、オーストラリア、ニュージーランド、チリ

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

	北米	欧州	その他の地域	計
海外売上高（百万円）	2,265	4,092	4,553	10,911
連結売上高（百万円）				17,529
連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	12.9	23.3	26.0	62.2

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

	北米	欧州	その他の地域	計
海外売上高（百万円）	2,442	4,885	4,975	12,303
連結売上高（百万円）				19,101
連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	12.8	25.6	26.0	64.4

（注）1 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

（1）国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

（2）各区分に属する主な国又は地域

北米………米国、カナダ

欧州………イギリス、オランダ、ドイツ、スイス、ロシア

その他の地域…東南アジア、豪州、中東、アフリカ、中南米